



2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年11月14日

上場会社名 ビートレンド株式会社 上場取引所 東
コード番号 4020 URL <https://www.betrend.com>
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 井上 英昭
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理管掌 (氏名) 吉元 一 TEL 03 (6205) 8145
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（動画配信を予定）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の業績（2024年1月1日～2024年9月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	846	5.7	71	21.7	71	21.5	52	31.5
2023年12月期第3四半期	800	△2.3	59	△49.9	59	△49.4	39	△50.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	24.22	23.89
2023年12月期第3四半期	18.07	17.76

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	975	873	89.3
2023年12月期	948	836	88.1

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 871百万円 2023年12月期 836百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年12月期	—	0.00	—		
2024年12月期（予想）				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,149	5.4	70	△28.9	70	△29.1	50	△25.1	23.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

詳細につきましては、本日公表の「2024年12月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：有
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期3Q	2,200,400株	2023年12月期	2,197,600株
② 期末自己株式数	2024年12月期3Q	47,242株	2023年12月期	28,400株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期3Q	2,152,927株	2023年12月期3Q	2,193,741株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社の現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではなく、実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算説明資料は、TDnet及び当社ホームページにて同日開示しております。なお、決算説明の動画を当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計上の見積りの変更に関する注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は、「私たちは、顧客価値を創造するプラットフォームを提供し続けることで、社会に貢献します。」を経営理念とし、主にCRM(注1)のSaaS(注2)事業を運営しております。

また、2024年2月に公表した中期経営計画において、「変わりゆく社会において顧客と共に成長するため、これまで培ってきた経験と実績にさらに磨きをかけ、より大きなバリューを提供する。」を「Betrend VISION」として定め、積極的な投資を行う成長フェーズとして3年計画を掲げました。

① CRMサービス

当第3四半期累計期間の新規案件は、中間会計期間までに受注した、全国展開する寿司チェーン店、酒類販売店、多店舗展開する高級洋食店、カフェチェーン店、多店舗展開するアクセサリ販売店に加え、大手電鉄グループ、コンタクトレンズ販売店、地域密着型老舗ホテルなどの公式アプリやLINEミニアプリに当社のスマートCRMプラットフォームが採用されたことにより、スマートCRMサービスのARR(注3)は721,077千円(前年同期比5.8%増)となりました。一方で、メールマーケティングサービスのARRは個別カスタム環境で提供していた顧客の解約の影響で213,342千円(同9.0%減)となったことで、CRMサービス全体のARRは、934,419千円(同2.0%増)となりました。

当第3四半期会計期間末時点の会員数は、主に量販店や外食チェーンによる継続的な会員獲得活動により、32,243千名(前年同期末比9.3%増)となりました。これに伴い従量料金の売上も増加し、スマートCRMサービスの売上高の増加に寄与いたしました。

当第3四半期会計期間末時点のスマートCRMサービスの契約社数は、小売業、飲食業を中心に14社の新規案件を獲得した一方、10社の解約があったため、186社(前年同期末比7社増)となりました。一方で、メールマーケティングサービスの契約社数は414社(前年同期末比22社減)となったことで、CRMサービス全体の契約社数は、600社(前年同期末比15社減)となりました。

これらの結果、当第3四半期累計期間のCRMサービスの売上高は、703,246千円(前年同期比0.4%増)となりました。

② カスタマイズサービス

導入時の顧客企業の既存システムとの連携開発費や、顧客ニーズに合わせたシステム構築費、初期費、SMS利用料等で構成されるカスタマイズサービスの当第3四半期累計期間の売上高は、137,876千円(前年同期比48.8%増)となりました。

③ その他サービス

DM印刷売上や、決済手数料等で構成されるその他サービスの当第3四半期累計期間の売上高は、4,969千円(前年同期比30.2%減)となりました。

これらの結果、当第3四半期累計期間における売上高は846,093千円(前年同期比5.7%増)、営業利益は71,995千円(前年同期比21.7%増)、経常利益は71,748千円(前年同期比21.5%増)、四半期純利益は52,137千円(前年同期比31.5%増)となりました。

なお、当社は単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(注1) CRM: 顧客関係管理を意味する用語です。当社が提供するスマートCRMプラットフォーム「betrend」は顧客関係管理をするためのサービスであるため、CRMサービスと表現しております。

(注2) SaaS: クラウドで提供されるソフトウェアのことを指します。企業側にソフトウェアをインストールするのではなく、クラウドを通じてオンライン上でソフトウェアを利用することで、顧客は常に最新版のソフトウェアを利用することができます。

(注3) ARR(Annual Recurring Revenue):年間経常収益のことで、月額定額課金に加えて、会員数や通信料に応じた従量課金や店舗毎課金を組み合わせた年間契約で提供することで獲得する年間契約金額です。

当社では、以下の計算式で算出しております。

期末ARR = 期末月のMRR × 12

MRR(Monthly Recurring Revenue):月間経常収益のことで、月額定額課金に加えて、会員数や通信料に応じた従量課金や店舗毎課金を組み合わせて提供することで獲得する月間契約金額です。売上高のうちリカーリングの性質の売上高を月額で表した金額です。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は804,886千円となり、前事業年度末に比べ43,257千円の増加となりました。これは主に、現金及び預金の増加44,130千円、その他流動資産の増加1,175千円、受取手形及び売掛金の減少1,919千円によるものであります。

固定資産は170,777千円となり、前事業年度末に比べ16,562千円の減少となりました。これは主に、有形固定資産の減少18,359千円、ソフトウェア仮勘定の増加17,745千円、投資その他の資産の減少15,037千円によるものであります。

これらの結果、資産合計は975,664千円となり、前事業年度末に比べ26,695千円の増加となりました。

(負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は101,925千円となり、前事業年度末に比べ13,096千円の増加となりました。これは主に、買掛金の増加23,501千円、その他流動負債の減少9,511千円によるものであります。

固定負債は0円となり、前事業年度末に比べ、24,043千円の減少となりました。これは、資産除去債務の減少によるものであります。

これらの結果、負債合計は101,925千円となり、前事業年度末に比べ10,947千円の減少となりました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は873,738千円となり、前事業年度末に比べ37,642千円の増加となりました。これは主に、四半期純利益の計上等による利益剰余金の増加50,344千円、自己株式の取得による減少15,636千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の通期業績予想につきましては、第3四半期の月次進捗及び受注済み案件等から推測できる通期着地見込を精査した結果、業績予想の修正が必要と判断したため前回発表した業績予想の修正を行うものであります。

詳細につきましては、本日(2024年11月14日)公表いたしました「2024年12月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	568,485	612,616
受取手形及び売掛金	129,337	127,417
仕掛品	2,738	2,609
その他	61,144	62,320
貸倒引当金	△77	△76
流動資産合計	761,628	804,886
固定資産		
有形固定資産	23,853	5,493
無形固定資産		
ソフトウェア	53,048	52,137
ソフトウェア仮勘定	40,447	58,192
その他	0	0
無形固定資産合計	93,496	110,330
投資その他の資産	69,990	54,953
固定資産合計	187,340	170,777
資産合計	948,968	975,664
負債の部		
流動負債		
買掛金	33,688	57,189
未払法人税等	10,125	9,231
その他	45,016	35,504
流動負債合計	88,829	101,925
固定負債		
資産除去債務	24,043	—
固定負債合計	24,043	—
負債合計	112,873	101,925
純資産の部		
株主資本		
資本金	316,197	316,442
資本剰余金	246,197	246,442
利益剰余金	296,583	346,928
自己株式	△22,884	△38,520
株主資本合計	836,095	871,293
新株予約権	—	2,444
純資産合計	836,095	873,738
負債純資産合計	948,968	975,664

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2023年1月1日 至2023年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自2024年1月1日 至2024年9月30日)
売上高	800,317	846,093
売上原価	400,133	394,032
売上総利益	400,183	452,060
販売費及び一般管理費	341,043	380,064
営業利益	59,139	71,995
営業外収益		
その他	51	93
営業外収益合計	51	93
営業外費用		
株式交付費	126	90
支払手数料	-	53
支払解決金	-	197
その他	6	0
営業外費用合計	132	341
経常利益	59,058	71,748
特別利益		
資産除去債務戻入益	-	24,072
特別利益合計	-	24,072
特別損失		
固定資産除却損	350	18,794
特別損失合計	350	18,794
税引前四半期純利益	58,708	77,026
法人税、住民税及び事業税	16,708	21,931
法人税等調整額	2,365	2,957
法人税等合計	19,073	24,889
四半期純利益	39,634	52,137

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年11月14日開催の取締役会決議に基づき17,868千円(21,600株)の自己株式を取得しております。

この結果、当第3四半期累計期間において、自己株式が15,636千円増加し、当第3四半期会計期間末において自己株式が38,520千円となっております。

(会計上の見積りの変更に関する注記)

(耐用年数および資産除去債務の見積りの変更)

中間会計期間において、本社オフィスを移転する方針を決定したため、移転後利用見込みのない固定資産について耐用年数を短縮し、将来にわたり変更しております。また、本社の不動産賃貸借契約に伴う原状回復義務として計上していた資産除去債務についての新たな情報の入手に伴い、原状回復費用に関して見積りの変更を行いました。

この見積りの変更により、従来の方法に比べて、当第3四半期累計期間の営業利益及び経常利益がそれぞれ294千円増加し、税引前四半期純利益が5,017千円増加しております。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	40,854千円	33,199千円

(セグメント情報等の注記)

当社はbetrend事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。